

# TIES V8の特徴

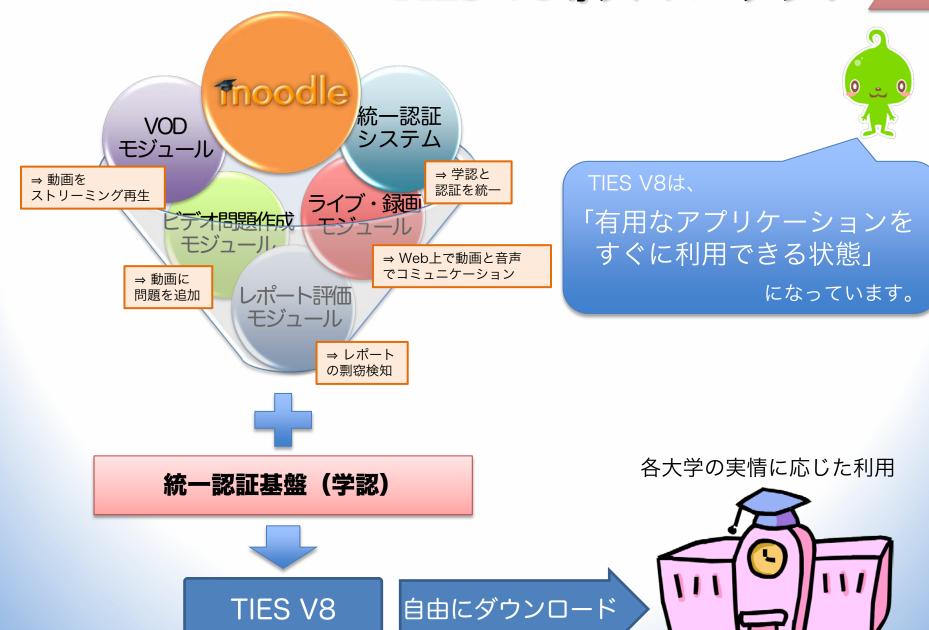
NPO法人CCC-TIESの オープンエデュケーションへの取組

コーディア株式会社 榧本英晃

- TIES V8導入のメリット
- ■各機能のご紹介
- より良いものにするために

# TIES V8導入のメリット

### TIES V8導入のメリット



## 機能の導入過程 構築方法の検討と確立

機能の導入過程

構築方法の 検討と確立

moodle

モジュールの 導入と改修 統合テストと レビュー



1. 構築方法の検討と確立

ストリーミングサーバでの検討の例:

「安価でMoodleと連携できるストリーミングサーバは無いか?」 コスト、性能を検討。 候補としてFMS、Helix、Red5など。

「MoodleとWowzaは同じサーバにできるか?」 (技術、運用) 技術的にはポートの設定などに難あり。 負荷を考慮し、Moodle本体と 分ける。

Moodleと連携できるもの

**WOWZA** 

Wowzaサーバを構築 構築方法を確立してマニュアル 化

# 機能の導入過程 モジュールの導入と改修

素のままのMoodle









連携するためにモジュールを導入









統合環境(Moodle2.3)で動作するようにモジュールを改修









WOWZA

# 機能の導入過程 モジュールの導入と改修

統合環境(Moodle2.3)で動作するようにモジュールを



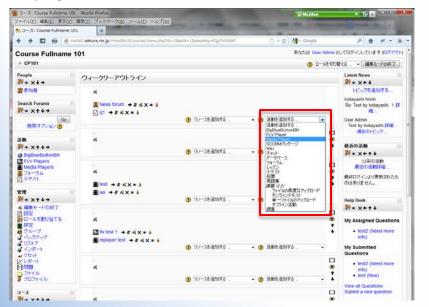






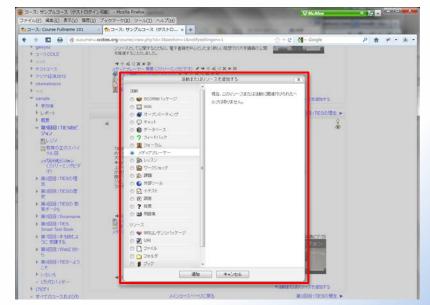
#### 既存の組み合わせ

Moodle 1.9系 + mplayer + Wowza mplayerは 1.9系までの対応で現在開発停止中



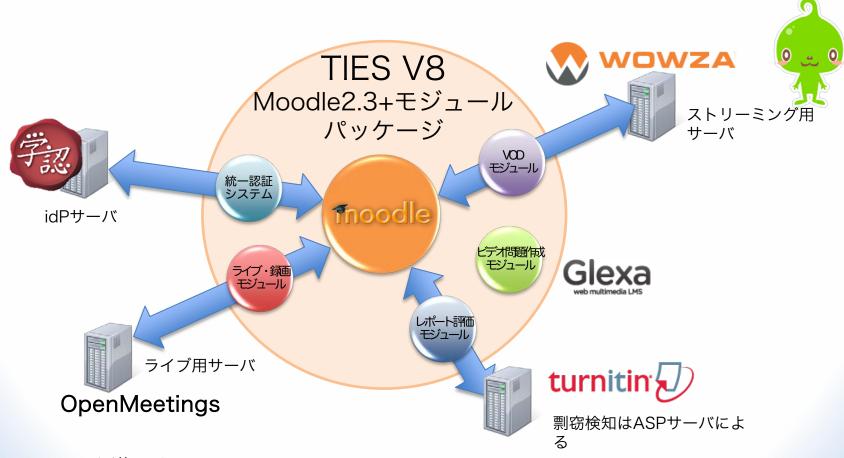
#### TIES V8での新しい組み合わせ

Moodle2.3系 + mplayer' + Wowza mplayerを2.3系に合わせて開発、日本語化などのカスタマイズ



Moodleのメジャーアップデートにより、Ajax等のインターフェースや設定項目などが変わったため古いモジュールはそのまま使えなくなった

### 機能の導入過程 統合テストとレビュー



TIES V8を導入するメリットは、

複数の有用なアプリケーションをすぐに利用できる状態

になっていること

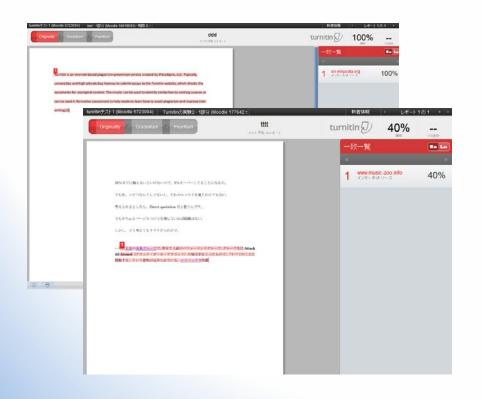
素のままのMoodleを用いるのとは異なり、「構築方法の検討と確立」、「モジュールの導入と改修」、「統合テストとレビュー」をTIES側で行ったものをご利用いただけます。

# 各機能のご紹介

#### Turnitin (レポート評価)

# OriginalityCheck

昨今、剽窃はオンライン上の文章から行われることが一般的になっています。 Turnitinを使用することにより、学生レポートの不適切な引用や剽窃の疑いのある文章を Turnitin文章比較データベースと照合して発見することができます。



類似性指標 31%

#### 自作部分と剽窃部分の区別

Turnitin文章比較データベースと一致した 部分の割合を表示し、簡単にどれだけの部 分が剽窃されているか把握できます。



#### 主要なテキストDBにアクセス

Turnitin データベースは、24億万以上のウェブページ、250万以上の学生レポート、数百万もの図書、印刷物の記事を含んでいます。

#### Turnitin (レポート評価)

#### GradeMark

オンライン上のレポートに、講師が直にコメントをすることができます。 Moodleと連携することで、課題の告知からレポートの提出、個々の評価までをオンライン上 で行うことができます。



Moodleで課題を設定し、レポートを提出させ(上図)、 Turnitinでドキュメントに直接コメントを追加(下図)





スムーズなコミュニケーショ ン

講師は簡単にフィードバックを提供することができ、学生とのコミュニケーションを スムーズに行うことができます。



カスタムマークで時間を節約

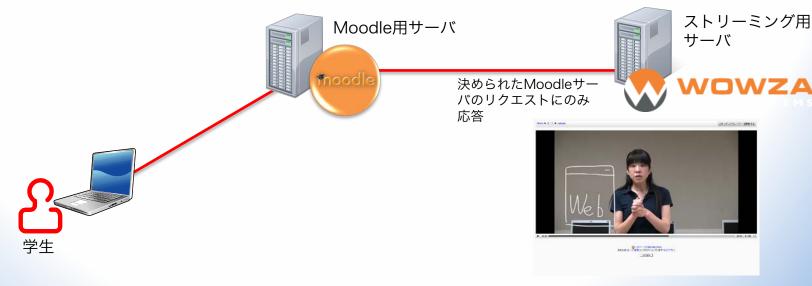
カスタムマークを直にレポートに記入して、 素早くフィードバックを提供することがで きます。

### Wowza (VOD、ストリーミング配信)

#### ■ Wowzaの構成

ストリーミング用サーバとして、Wowzaメディアサーバを導入し、Moodleと連携します。 Wowzaとのデータのやりとりはストリーミング形式(RTMP)となります。

ストリーミング形式のため、視聴者側のPCにデータが残りません。 RTMPダンプツールなど、専用のソフトを用いることで映像データをファイル化することが可能なため、決められたMoodleサーバを経由したリクエストにのみ応答する等、制限を設けました。

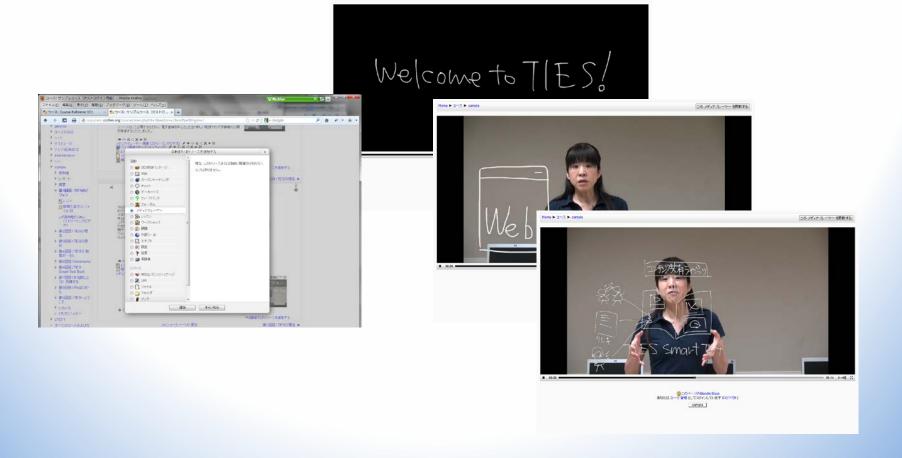


#### Wowza (VOD、ストリーミング配信)

### ■映像の配信

Wowzaサーバにアップロードした映像は、Moodleのコースページでリソースの追加をクリックすることでコースサイトに追加できます。

このメディア:ルーヤー を更新する



### Glexa(動画へのクイズ追加、閲覧履歴)

### ■動画へのクイズ追加

動画の任意の時点に、クイズを追加することができます。 教員はMoodle上で動画を選び、タイムラインを指定して4択問題を作成できます。

#### Moodle上で動画を選択 Glexa動画問題1 Glexaの動画問題です。 評定方法: 最高評点 タイムラインを指定して4択問題を作成 ビデオ □ 同日 ● 字音 🙆 字音字音 🗳 しおり 終了 ・イベントー賞 編集 削除 下へ すべて 田田 早田 しおり 編集 削除 上へ 選択問題 Over Gentler ビデオを追加 選択 あなたの前回受験の要約 開始日時 2012年 10月 20日(土曜日) 09:47 未了 2 2012年 10月 20日(土曜日) 09:47 未了 追加された問題 Start ■選択肢をランダム ■不正常で直前のイベントへ戻る 図正賞をすぐに表示 ■-配点 5 g 表形時間(B) - g 受用可能的数 6 g B B 4 9 900:00:00/00:00:2 和歌山県

### Glexa(動画へのクイズ追加、閲覧履歴)

### ■動画閲覧履歴

クイズを追加した動画を閲覧すると、クイズの得点、閲覧開始および完了日時が記録されます。 この記録は、ユーザー単位(学生)、動画単位(教員)で一覧表示することができます。

開始日時		2012年 10月 20日(土曜日) 10:52		
完了日時		2012年 10月 20日(土曜日) 10:53		
所要時間		現在		
評点		100		
ビデオ1				
問題 1	最初に紹介し	最初に紹介したみかんの産地を選べ		
	<ul><li> 和歌山県 ✓</li><li> 愛媛県</li><li> 奈良県</li><li> 高知県</li></ul>			
	正解: 和歌山	県		

ユーザー単位の結果表示

#### あなたの前回受験の要約

受験	開始日時	完了日時	操作
1	2012年 10月 20日(土曜日) 09:47	未了	レビュー
2	2012年 10月 20日(土曜日) 09:47	未了	レビュー
3	2012年 10月 20日(土曜日) 10:13	未了	レビュー

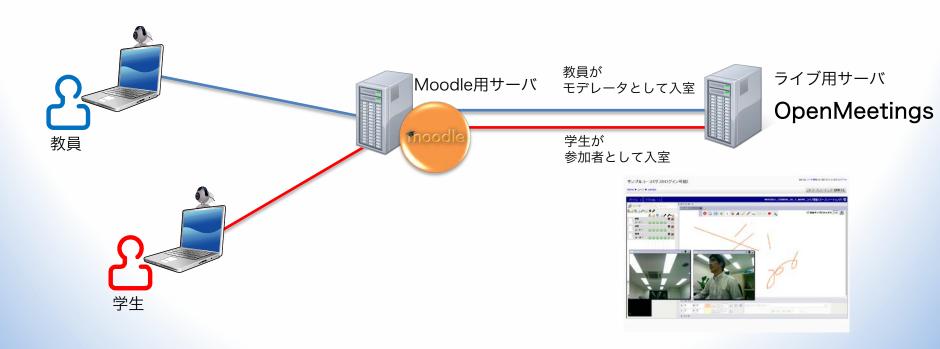
#### 動画単位の結果表示

ユーザ名	開始日時	完了日時	評点	操作
ユーザ 管理	2012年 10月 20日(土曜日) 09:47	未了	0	レビュー
ユーザ 管理	2012年 10月 20日(土曜日) 09:47	未了	0	レビュー
ユーザ 管理	2012年 10月 20日(土曜日) 10:13	未了	0	レビュー

# OpenMeetings (ライブシステム)

# ■ OpenMeetingsの構成

ライブ用サーバとして、OpenMeetingsを導入し、Moodleと連携します。 Moodleのコースで設定されたユーザ権限で、教師をモデレータ、学生を参加者などとして ライブ講義を行うことができます。



# OpenMeetings (ライブシステム)

#### ■ Webカメラでのライブ講義

Moodleのコースのユーザ権限を引継ぎ、モデレータとなった教師が音声をコントロールし、発言は教師が当てた学生のみ行うといった運営が可能です。 また、ホワイトボードで情報を書き込む等、視覚的なコミュニケーションも行えます。



### OpenMeetings (ライブシステム)

### ■資料の共有

同時に参加している者同士で、同じ資料を閲覧できます。 また、資料への書き込みやポインティングなど、内容が伝わりやすくなる機能が備わっています。



# より良いものにするために

## より良いものにするために

#### ■配布サイトとサポート

TIES V8は配布サイトでの会員登録を通して、無料で配布されます。 ダウンロードされた方には、アップデート情報などをメールマガジンでご連絡する等のサポートを予定しています。



※画面はイメージです



# ■ユーザーコミュニティ

利用者参加型のコミュニティを設けます。基本的な操作方法 などのサポートから、効果的な利用方法、新機能の要望など についても情報交換できる場を提供し、次のTIESに反映させ ていきます。

